

# THE WEEKLY NEWS OF FUTTSU-CHUO

ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を  
Engage Rotary Change Lives



個々の価値観を尊重し  
自らロータリーを楽しもう

国際ロータリー会長 ロンD. バートン

2013~2014

富津中央RC会長 須藤 隆

国際ロータリー 第 2790 地区 富津中央ロータリークラブ 創立:1966/10/13 加盟承認:1966/12/12  
RI D2790 FUTTSU-CHUO ROTARY CLUB Organized : Oct./13/1966 Chartered : Dec./12/1966

## No.2306 第5回例会 2013. 8. 1 晴

点 鐘：須藤 隆 会長

進 行：大網庄一郎 SAA

ソング：君が代、奉仕の理想

### 会長挨拶

須藤 隆 会長



皆さんこんにちは。先週は米国に旅行をしていたため留守をいたしました。若鍋さんに会長挨拶を代わっていただき有難うございました。昨夜12時ごろに帰宅したばかりですので若干時差ボケが残っているような感じです。

爽やかな夏のサンフランシスコと世界遺産ヨセミテ国立公園の旅と題した9日間のツアーに参加しました。今度でアメリカ訪問は5度目ですが、今回は、山の自然を巡る旅もあり、アメリカのスケールの大きさと雄大な景色を実感いたしました。またサンフランシスコには3連泊しましたが、爽やかな気候どころかその寒さに震えました。日本の4月上旬ぐらいの気候で、多くの人が冬物の上着を着込んでおり、こ

ちらではこの季節、これが普通と言われ驚きました。私の妻などは、夏物の衣類しか持っていかなかったため慌てて冬物の衣類を現地で調達して寒さをしのいでおりました。アメリカ旅行記については、後程整理して私の卓話の機会の時にでもお話しさせていただきますと思います。

さて今日から8月、私たちにとっては猛暑と戦う過酷な月ではないでしょうか。また68年前の日本は二つの原爆を投下され、終戦を迎えた月でもあります。この8月には、今もなお戦争の惨禍に思いをいたす式典が国レベルの行事として厳かに執り行われ、2度と戦争の起きない社会を誓っております。

今や戦争を知る世代は70代後半になり、国民の8割の人は戦争を知りません。私たちは戦後の食糧難を経験しておりますが、戦乱に巻き込まれることが想像を絶する苦難であることを肌で感じておりません。戦争はどんな背景があろうと決して起こってはならないことです。

ロータリーは常に平和を希求する団体として世界の平和を願っており、私たちが改めて平和の大切さを噛みしめたいと思います。

### 会長報告

本日例会終了後、理事会を開催いたします。議題は8月のスケジュールについてです。

〒293-0042 富津市小久保2868  
さざ波館 Sazanami-kan  
2868 Kokubo Futtsu-shi Chiba-ken,  
Zip code 293-0042  
Tel.0439-65-3373 Fax.0439-65-3304  
URL <http://www.futtsuchuo-rotary.org>



## 幹事報告

山田昌雄 幹事



### 1. 夏休み子供科学相談

7/20 NHKラジオ 8:00~11:00 宇宙、地球、生物など科学についての子供の素直な質問に答える番組ですが、回答者の声がみな志波会員の語り口にそっくりで、顔も志波会員の笑顔が浮かびました。

2. 8月10日の夜間移動例会(6時点鐘)は皆で楽しみましょう。出席予定者(会員15、家族5)20人。三井会員の例年通りの厚いご配慮に感謝。

3. 地区大会フェロシップゴルフ大会  
10/7(木) 鶴舞 CC 出席者 無

4. ローター財団恒久基金  
大口寄付(100万円)の募集 希望者 無

5. 地区情報研究会  
9月1日(日) 13時~17時 フローラ西船  
会費 3,000 円(クラブ負担) 志波、他1名出席

6. 例会変更  
上総 RC 8月15日 休会 (定款 6-1-c)  
木更津 RC

8月8日 場所 エザワフルーツランド  
(木更津市真里谷3832)家族親睦例会  
8月15日 場所 旧フェリー乗場前日本開発  
点鐘 18時 花火鑑賞移動例会  
8月29日 休会 (定款 6-1-c)



コスモス

## 誕生祝



平川恵敏 昭和24年8月24日

## 誕生一言

平川恵敏 会員



写真に写っている箱は2週間前位前に届いて、中身は生ものなのでさっそくいただきました。

私の生まれ故郷の広島県福山市の名産品エビシューマイとちくわ各種でした。なつかしく、美味しく頂きました。誕生祝ありがとうございました。

私も64才になりました。丈夫な体に産み育ててくれた父母に感謝する日々です。

先日、山田洋二監督の「東京家族」のDVDを観て涙しました。故郷の香りと言葉。家族の心をしみじみ感じ入りました。おすすめ致します。瀬戸内海も出て来ます。

ロータリーの仲間はこちらに来てからの私の家族のようでもあります。今後とも宜しくお願い致します。

## 委員会報告

### 会報・広報委員会

高橋裕之 委員

7月25日会報(第4回例会)に誤植がありましたので訂正します。

- 2頁三井会員「牧場便り」の下から2行目  
ご家族ずれ→ご家族づれ

2. 3頁山田会員「茶碗屋の四季」3月1行目  
少しづつ→少しづつ
3. 4頁志波会員「肺炎始末記」下から7行目  
抗梗塞→脳梗塞

## 卓話

### 幕末を追う

千葉一利 会員



いつだったか、日曜の朝テレビをつけたら、時事放送が映し出された。相手の人は忘れたがもう一人は、私と同名で興味を持ったと以前話した作家の半藤一利氏だった。

彼の書に昭和史があるが、その冒頭に、幕末の開国から40年ごとに時代が大きく変化して来たという、いわゆる40年史観があったことを思い出した。

そこでこの史観のスタートとなった幕末、即ち近代国家を生み出す直前の悩める日本の内外事情について調べてみようと思った。幕末から近・現代は自分の歴史学習で一番抜け落ちている部分でもあった。

学者の書いた通史を読めば短い時間で分かるだろうが、私は歴史上の事柄に関連することを一つ一つ調べて行く方法をとった。辞典で引くのは大変だが次から次へと新しい発見をしていると同じ気持ちになり、なかなか楽しいものである。なおこれは私のように時間があるから出来るのだと思う。

以下、調べた事柄を項目別に挙げてみる。

#### (1) 幕府の開国

ペリー1853年、各国と条約

#### (2) 尊皇攘夷運動

松下村塾、土佐勤王党、百姓一揆

#### (3) 幕府の圧政

安政の大獄 1858～9

#### (4) 尊皇攘夷更に強まる

桜田門外の変 1860、生麦事件、薩英戦争

#### (5) 公武合体論

土佐・山内<sup>とよしげ</sup>豊信、会津・松平<sup>かたもり</sup>容保、薩摩・島津<sup>ひさみつ</sup>久光

#### (6) 幕府進攻

第1次長州征伐、蛤御門の変 1864

#### (7) 朝廷 貿易認める

1865 40年史観スタート、

攘夷が抜け尊皇討幕へ

#### (8) 薩長同盟

1866 坂本龍馬、木戸孝允と西郷隆盛

#### (9) さらに幕府進攻

第2次長州征伐 1866、薩長連合と幕府

#### (10) 大政奉還

1867 徳川慶喜、徳川時代終わる

#### (11) 戊辰戦争

王政復古と討幕、鳥羽伏見の戦い 1868、

江戸城明け渡しと彰義隊、会津白虎隊、

箱館戦争(五稜郭の戦い)、1869戊辰戦争終わる

#### (12) 近代国家建設

富国強兵、40年で列強の仲間入り

こうして、関係する事柄を順に調べていった。しかし、この程度の内容では幕末のほんの一部であろう。今後も続けて調べたいと思っている。

なお、日本が植民地化を防ぎ、短期間で近代国家を作り上げたのは、幕末の各藩が競って教育を重視し、人材育成に努力したからであろう。

日本人の勤勉さと仲間意識の強さは世界に誇れる良さだと思う。

## ニコニコBOX

石渡 鋼 親睦担当部長

千葉一利 卓話をさせて頂きました。

\*平川恵敏 誕生祝を頂きました。

須藤 隆 先週は米国旅行のため留守しました。

渡辺 務 先の参議院選挙で同学の仲間・赤池まさおが当選。宜しくお願いします。

平野安照 富津中央ロータリークラブのバンドメンバーの一員となるため、ヤマハ音楽教室に入会しドラムを習い始めました。

志波 克 ご心配をお掛けしましたが、無事退院致しました。

\* >1,000円 合計 8,000円



## 出席報告

白石幸久 出席担当部長

区分	会員数	出席	欠席	MakeUp	出席率
今回	21/20	17	3		85.00%
前回	21/19	12	7		63.16%

## 理事会報告

8月のスケジュールについて

8/10 マザー牧場での夜間例会

8/15 規定により休会

8/22 会員卓話 渡辺、原田

8/29 会員卓話 若鍋、平川

9/ 1 会員卓話 榎本

大網会員より、12月5日に佐貫カラオケグループと一緒に富津中央RC女子部会が、さきぐさ老人施設の慰問を目的にダンスを披露するとの報告がなされた。

## 埋草

### アメリカ旅行記

須藤 隆 会員

9日間の日程でサンフランシスコとヨセミテ国立公園を巡る旅をした。主な旅程は、サンフランシスコに1泊してからヨセミテ国立公園までバスで移動し、ヨセミテに2泊、ヨセミテから壮大なシエラネバダ山脈を遠くに見ながら、日本の霞ヶ浦より大きく、カリフォルニア州とネバダ州を跨ぐ湖、レイク・タホに1泊、レイク・タホからバスで、カリフォルニア州の州都サクラメントに立ち寄り、さらにサンフランシスコに3連泊する比較的のんびりした旅であった。



ヨセミテ国立公園では麓から頂上まで千メートル以上もある直角にそそり立った岩山を麓とその頂上から眺めた景色は今までに見たことのないスケール

の大きさを感じた。

その直角にそびえる岩に、プロのクライマーが毎日のように挑む姿があり、私たちも米粒のようなクライマーの動きを固唾をのみながら注視した。クライマーが岩を登りきるのに何日かを要し、その間垂直の壁に宙吊りのまま、睡眠と大小便の用を済ますと聞かされた。

さらにジャイアントセコイヤの森に入り、高さ90mものセコイヤの巨木が立ち並ぶ姿に圧倒された。



サンフランシスコでは、初日にクルージングでゴールデンゲートブリッジの下を巡り、さらに歩いてゴールデンブリッジを渡った。

2日目にノーベル賞受賞者を20名以上輩出したという名門、カリフォルニア大学のバークレー校の構内を散策した。構内は広く、樹齢数百年の巨木が目立ち、自然と調和した大学の佇まいが何とも言えない学園の雰囲気漂わせていた。



サンフランシスコでは、地下鉄、バス、ケーブルカーの公共乗物を大いに利用した。ケーブルカーは一人6ドルと乗る距離の割には高いが、バスは5時間内であればどこまで乗っても、何度乗り換えても65才以上のシニアが75セント、大人が2ドルと極めて安い運賃であることに感心した。